

在宅医療の医師殺害事件から考える

①

昨年一月、埼玉県ふじみ野市で在宅医療に従事する7人が、患者宅で家族に数銃弾を発砲され医師が死亡、同行者2人も重傷を負った事件は、社会に大きな衝撃を与えました。「事件を風化させない」と、同市では4月に医療と介護を守る条例を施行。事件を通して改めて浮き彫りになった医療・介護現場の実情と課題をみました。

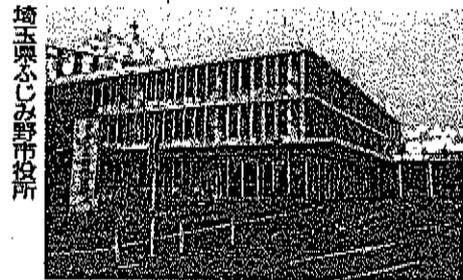
(西口友昭氏)

事件を風化させない

事件を受けてふじみ野市は医師会などと協力し、防犯ハラスメントなどが目的の系介護事業所の管理書など幅広い関係者から聞き取りやアンケート調査などを実施。患者、家族に対する暴力やハラスメント、命の危機を感じた例などについて具体的な事例が報告されました。

全会一致で成立

市長が県知事に直接暴力ハラスメント対策への支援を要請し、県は9月補正予算で在宅医療・介護従事者の安全確保対策費用を計上。▽診療報酬等の対象にならない複数人での訪問経費の補助(診療・介護報酬加算相当額の9割)▽通話録音装置などの購入経費の3分の2を補助(上限4万円)▽専用相談窓口の設置



埼玉県ふじみ野市役所

医療・介護を守る市条例

医療と介護を守る条例」が全会一致で成立、4月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

仲野市長は「条例はコーネルではなくスタートです。今後も現場の声を聞くこと、議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。」と述べ、条例の施行を歓迎しました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

仲野市長は「条例はコーネルではなくスタートです。今後も現場の声を聞くこと、議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。」と述べ、条例の施行を歓迎しました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

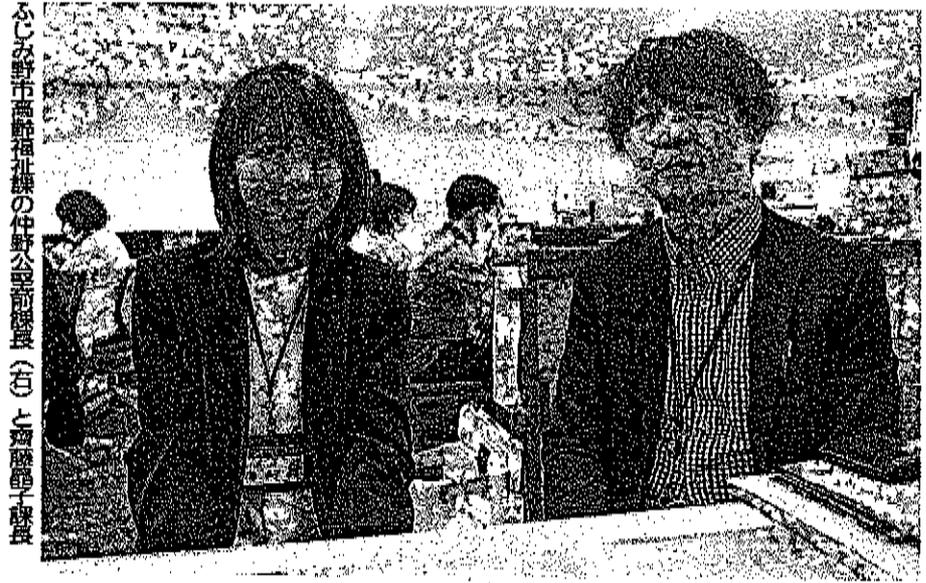
条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。

条例は、将来にわたって地域の医療と介護の基盤を守るため、利用者や家族、医療機関・介護事業者相互の理解と信頼関係の構築や負担と助分への独自の支援を決定しました。同時に医療・介護に従事する人を守り、市民への啓発を強化するために条例が必要として作成に着手。今年の3月議会ですべての賛成を勝ち取り、5月に施行されました。



ふじみ野市高齢福祉課の仲野公室前課長(右)と介護士(左)

(つづ)